

第13回 グループホームふるさと桜 運営推進会議 会議録

開催日時	平成28年12月22日(木) 14:00~15:00	
開催場所	グループホームふるさと桜 1階多目的室	
出席者	瀧原様(入居者) 畑様(家族代表) 藤井様(地域包括支援センター) 大貫(施設長) 大田(管理者) 森口(介護職員)	
議題	1	運営状況
	2	入居者様の日頃の生活状況
	3	地域との交流について
	4	会議参加者との意見交換
	5	その他
議事	<p>1、運営状況稟報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・管理者より、説明。現在入院中の方が1名おられるが、年明けに退院予定。</li> <li>施設長より:入院状況を把握しやすいように、入院延べ日数を記載した方がいいのではとの提案あり。次回より、入院状況として延べ日数を記載することとする。</li> <li>・管理者より、事故・ヒヤリハットの発生状況を説明。 10月30日に離設する事故が発生。その時の状況として、職員は入居者様の所在を把握できておらず、ご家族からの「本人が一人で帰ってきている」との電話を受けて、始めて離設していることに気付いている状況。今後の対策としては、入居者様の所在の把握を徹底するとともに、ユニット玄関にドアを開けると音が出るセンサーを設置。また、正面玄関にテンキーを設置。 ⇒畑様より:離設は介護施設においてよくあることなのか?また、行方不明になった場合はどのように対応をするのか? ⇒施設長より:帰宅願望のある利用者はどの施設にもおられる為、全く発生しない事故ではない。行方不明になった場合は、まず、近隣を職員が探し、それでも見つからない場合は、警察に届け出る。</li> <li>・管理者より、11月に行った虐待研修の報告を行う。職員へのアンケートの結果下記の意見があがる。                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・虐待は他人事と考えていたが、研修を受け、自分にも関係があることと感じた。</li> <li>・日々働いていると、精神的に疲れてしまうことがある。</li> <li>・普段から職員同士が相談や注意をお互いにしていかなければいけないと思った。</li> </ul> </li> </ul> <p>職員の感想を受けて、ご家族の印象を聞かせて頂く。 ⇒畑様より:入居者の家族としては、施設の職員を信頼するしかない。しかし、発見するのは職員ではなく家族が発見していることが多いと思う。虐待という大きな問題に発展しないように、施設と家族の信頼関係が必要。面会に来た時に、どのように関わってくれるかで、普段のかかわり方を感じる事が出来る。 ⇒施設長より:民間が運営する事業所で発生することが多くあったが、最近では社会福祉法人だからと言って発生しないわけではない。 ⇒畑様より:自分の娘が2回程面会に来たことがあるが、雰囲気の良い施設だと言っていた。電話の対応の仕方や身だしなみなど、ちょっとしたことで信頼できなくなってしまうこともある。</p> <p>2、入居者様の日頃の生活状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・管理者より写真を用いて説明。</li> </ul> <p>3、地域との交流に関して</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・管理者より:この度は、ふるさと市や文化祭、中学校の演奏会、パン屋への買い物など地域に出ることが多くできた。今後は事業所として地域に貢献ができないか、ふれまちへの参加などを相談させていただきたい。</li> </ul> <p>4、意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・畑様より:新卒者の採用予定はあるのか? ⇒施設長より:法人の採用として2名決まっている。他に中途採用が数名予定されているが、どの部署に採用となるかは未定。</li> <li>・施設長より:地域のパン屋に買い物に行っているが、行くことのできない入居者もいるので、写真入りのメニュー表を作成してはどうか?食べたいものを選んでもらうことも大切。 ⇒管理者より:パン屋に相談をし、作成するようになる。</li> </ul> <p>5、その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議メンバーの井場様が、自治会長をやめられた為、当運営推進会議のメンバーから除名となる。また、畑様が今年度限りとなるため、次回の家族会で、家族会の代表、副代表を選出し、運営推進会議に参加をしていただくこととなる。</li> </ul> <p>次回:平成29年2月24日開催予定</p>	

グループホームふるさと桜 入居者様状況 平成28年12月22日現在

入居者様 在籍人数	ユニット	在籍人数
	八重	9名
	枝垂	9名
	全体	18名

性別	ユニット	男性	女性
	八重	2名	7名
	枝垂	2名	7名
	全体	4名	14名

平均年齢	ユニット	男性	女性	合計
	八重	89.0	85.3	87.2
	枝垂	78.0	86.4	82.2
	全体	83.5	85.9	84.7

介護度別 人数	ユニット	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
	八重	0	4	2	3	0	0
	枝垂	0	2	3	2	1	1
	全体	0	6	5	5	1	1
	平均	2.22					

障害高齢者 日常生活自立度 別人数		J	A1	A2	B1	B2	C1	C2
	八重	0	4	2	3	0	0	0
	枝垂	0	2	3	3	1	0	0
	全体	0	6	5	6	1	0	0

認知症高齢者 日常生活自立度 別人数		I	II a	II b	III a	III b	IV	V
	八重	0	1	5	3	0	0	0
	枝垂	0	0	6	3	0	0	0
	全体	0	1	11	6	0	0	0

過去2ヶ月 間の 入院・退 院の状況		11月	12月
	入院累計	0	0
	入院者数	1	1

在籍月	平成27年12月	平成28年6月	平成28年12月
平均年齢 (八重)	87.4	87.1	87.2
平均年齢 (枝垂)	84.1	81.7	82.2
平均年齢 (全体)	85.8	84.4	84.7
平均介護度 (八重)	1.66	1.88	1.88
平均介護度 (枝垂)	2.66	2.66	2.55
平均介護度 (全体)	2.16	2.27	2.22

過去2ヶ月 間の 入居・退 居の状況		11月	12月
	入居	0	0
	退居	0	0

## グループホームふるさと桜 事故報告・ヒヤリハット報告状況

(平成28年11月～平成28年12月22日)

		事故報告				ヒヤリハット			
		転倒・転落	受傷	薬関連	その他	転倒・転落	受傷	薬関連	その他
平成28年 11月	八重(1階)	1	0	0	0	0	0	1	1
	枝垂(2階)	1	0	0	1	0	0	0	0
	合計	2	0	0	1	0	0	1	1

		事故報告				ヒヤリハット			
		転倒・転落	受傷	薬関連	その他	転倒・転落	受傷	薬関連	その他
12月	八重(1階)	0	0	0	1	0	0	1	0
	枝垂(2階)	0	0	0	0	2	0	3	1
	合計	0	0	0	1	2	0	4	1

11月に転倒される事故が2件発生した。それを受けて、入居者様の生活動作を再度把握するために、アセスメント表を使用し、動作確認をした。この内容を踏まえ、現在、介助方法の見直しや環境の見直しをしている。

入居者様の身体状況も徐々に変化しており、今回の見直しは定期的に(6ヶ月に1度)実施して行く予定。

12月に入り、ヒヤリハットの件数が多くなっている。服薬のミスもヒヤリハットの段階で見ることが増えている状況。引き続き、事故の予防に努めていきたい。

10月30日の昼食後に、1階の入居者様が一人で玄関から出られ、自宅まで行かれている事故が発生。今回の事故の原因として、職員がご本人の行動を把握できていなかったことが原因。職員への意識付けを再度させて頂くとともに、ユニットの玄関にドアを置けると音が鳴るセンサーを設置し、ホームの玄関にテンキーを設置した。